

EWI と PC/Mac の徹底使いこなしガイド

この章では、エディターを使って音作りや思い通りの演奏をするための設定方法について解説します。

EWI は独自のセンサーやコントローラーを搭載しており、自由な演奏表現が可能です。本体で設定するよりもエディターを使用の方が視覚的に操作しやすくなります。まずは内蔵音源を使った設定方法を解説をします。外部音源を使用する際には、フィルターや LFO などのパラメーターを自由に EWI の各コントローラーに割り当てることができるため、エディターの使い方を習得することでより幅広い音作りや演奏表現を実現できます。

エディターで EWI の詳細設定を行う

- 9-1 エディターで MIDI コントロールチェンジ (CC) を設定する方法
- 9-2 バイトセンサー
- 9-3 グライド
- 9-4 ピッチベンド
- 9-5 ホールド・インターバルスイッチ
- 9-6 外部音源を使う際の設定や注意点

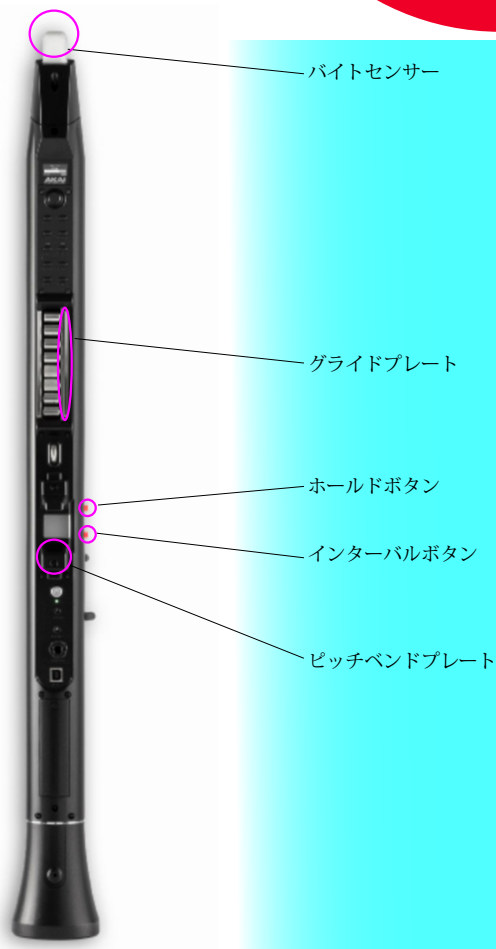
EWI を
PC で
楽しむ



9-1 エディターで MIDI コントロールチェンジ (CC) を設定する方法

MIDI コントロールチェンジ (CC) とは、シンセサイザーなどの電子楽器で鍵盤以外のボリュームやモジュレーションなどの演奏情報を伝えるための信号です。EWI では各コントローラーからの情報を任意の CC として設定することができます。この設定をすることで、コントローラーの動きを設定した CC の演奏情報として外部ソフトウェア音源やシンセサイザーなどのハードウェアの電子楽器に伝えることができます。

EWI にはバイトセンサー、グライド、ピッチベンド、ホールド・インターバルボタンがコントローラーとして搭載されており、EWI エディターからそれぞれのコントローラーの CC を設定することができます。それに加えて、コントロールされるパラメーターの変化量なども調整できます。



▲ EWI Solo 各コントローラー名称

9-2 バイトセンサー

バイトセンサー（ビブラートセンサー）はマウスピースに搭載されているコントローラーで、マウスピースの噛み具合の強弱でコントロールします。内蔵音源ではビブラートに設定されており、噛むことで音程がわずかに変化するので噛んだり緩めたりすることでビブラートのような効果が得られます。

9-3 グライド

グライドプレートはオクターブローラーの右側に設けられた金属製の細いバー状のコントローラーです。このコントローラーでは無段階で連続的に音程を変化させて演奏する、グリスアップ・ダウンやポルタメントなどの装飾的な演奏で活用することができます。内蔵音源では"Press"の値を変更することで音程変化のスピードが変わります。LegatoとPortamentoは個別に設定可能です。（EWI Solo はいずれかを選択）

9-4 ピッチベンド

ピッチベンドプレートは右手親指を置くアースプレートの上（EWI Solo は下のみ）にあり触れることで音程を変化させることができます。演奏中に瞬時に音程を上げ下げするような装飾的な演奏で使用します。エディター内の Pitch Up は上、Pitch Down は下のコントローラーの設定ができます。プラスの値にすると音程が上がり、マイナスの値にすると音程が下がります。

9-5 ホールド・インターバルボタン

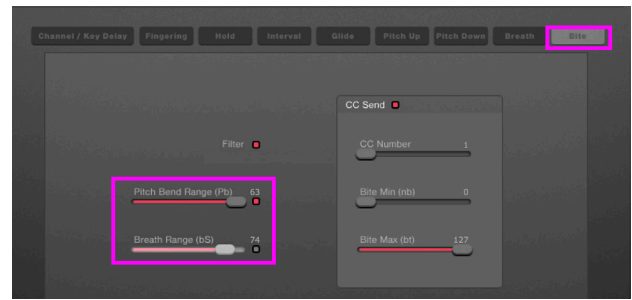
ホールドボタン・インターバルボタンは右上部にある2つの透明の光るボタンで上がホールド、下がインターバルボタンです。ホールドボタンは吹いた音を持続させ、インターバルボタンを押すと設定したハーモニーの音が吹いた音と同時に発音します。

9-6 外部音源を使う際の設定や注意点

EWIを外部音源に接続してコントローラーとして使用する際、コントローラーのCCの設定が内蔵音源と異なるため、別途設定が必要になる場合があります。Tube Synthを使う場合には息を吹き入れたブレスの情報をボリュームに設定することで管楽器的な演奏ができますようになります。設定方法は「6-1 EWI 本体の設定」を参照してください。

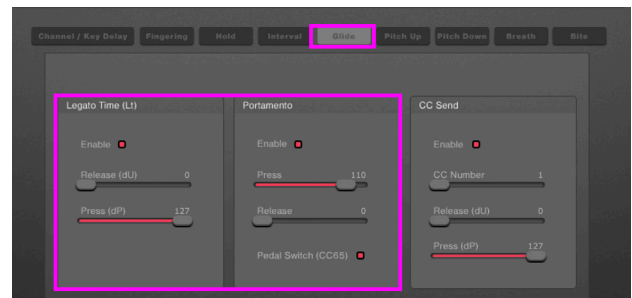
次回は MPC Beats に付属している Tube Synth を使って往年の EWI 音色を再現する方法を解説します。

EWI5000 バイトセンサー設定画面▼



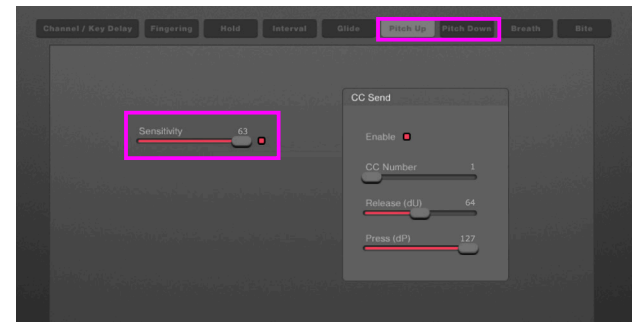
▲ Bite タブで感度とピッチの変化量を設定します。サクスのしゃくり上げを再現したい場合には、変化量（Range）をマイナスの値に設定してください。

EWI5000 グライド設定画面▼



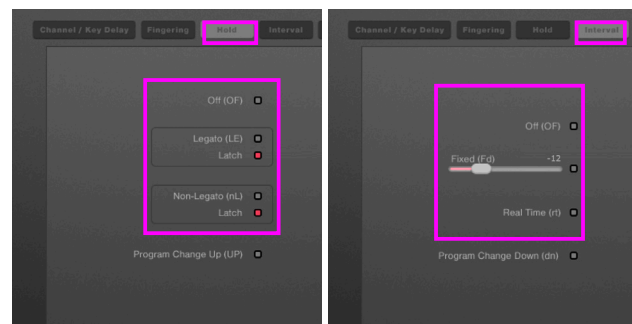
▲ Glide タブでコントローラーに触れている時と離れた時に出力される値を決めることができます。触れた時の値は"Press"、離れた時の値は"Release"で設定します。

EWI5000 ピッチベンド設定画面 (Pitch Up) ▼



▲ Pitch Bend タブでは、コントローラーに触れた時に上下どちらに変化するかと、その変化の量を設定することができます。

EWI5000 ホールド・インターバル設定画面▼



▲ Hold タブ、Interval タブで、押し続けている間だけオンにするか、押すたびにオン・オフを切り替えるかを設定します。